

認知症作業療法 活動報告（概要）

石川県作業療法士会では、各市町の依頼を受け認知症予防事業、認知症カフェ事業等とその地域で活動している県士会員を派遣している。各市町によって事業は違うが、認知症予防の冊子を作成し、それを活用して出前講座を行なっている。

人材育成については、金沢市では、**OTKST**（作業療法金沢サポートチーム）を立ち上げるほか、第**1**回認知症アップデート研修会を**H29.12/16**開催、**80**名が参加している。

認知症予防事業

認知症予防のヒントの冊子を活用して、各市町の特徴を活かしながら地域のOTが出前講座を行っている。

金沢市：19ある全ての包括毎に認知機能向上教室を展開、そのプログラムをOTが監修して全10回シリーズで開催。地域の運動普及推進員にも協力していただき、いずれ地域住民が主体となって地域展開できるように工夫している。

津幡町：町内に勤務するリハビリ専門職でつくったりリハビリ連絡会や、地域課題を協議しあえる住民主体の地域ネットワーク（くらし安心ネットワーク推進委員会）がある。くらし安心ネットワーク推進委員会には地区住民の他に地区の事業所や専門職（地区担当のリハビリ連絡会）も加わり協働で、課題について協議し、解決に向けて様々な取組をおこなっている。その中で、認知症予防についても協議していて、地区にあった予防教室の開催を検討したり、講師となったりして関わっている。その他、町の認知症施策について協議する地域ケア推進協議会（認知症部会）にも、前記参加者に加え旧委員OB現認知症当事者・医師・警察・弁護士等が、リハビリ連絡会からはOTが参加している。主催する町認知症フォーラムは今年度第10回目の開催となる。

能美市：認知症キャラバンメイトと連携し、要請を受けて講座開催している。特に地元中学校やJA婦人部、町会老人会には5年連続で開催することができており、継続した地域づくりとなっている。

認知症カフェ事業

金沢市：地域包括毎に月**2**回ずつ認知症カフェを開催。**OT**は講師として関わっている。若年性認知症カフェ（つむぐ会）も月**1**回現在**21**世紀美術館のカフェにて開催し、**OT**も関わっている。

津幡町：「若年性認知症と家族の会てるてる」が主体的に運営している認知症カフェが月1回開催されているが、リハビリ連絡会としてはまだ関与していない現状。今後、認知症施策を検討する中で、認知症カフェの展開が必要になってくると思われ、認知症部会の中でも協議していく予定。

金沢市作業療法サポートチーム（OTKST）の設立

認知症カフェ、地域ケア会議、認知機能向上教室等へ参加できる**OT**を地域包括ごとに担当を決め、地域事業に参加している。

今後の展開

- ・ **H31.1/19**（土）にアップデート研修会を開催予定
- ・ 認知症関係の講師の育成
- ・ 行政の依頼に対応できる**OT**の育成事業

